

RD-30型 減圧弁(蒸気用)

製品記号 RD30-G□
RD30-G□

※□内には二次側調整圧力範囲の記号が入ります。

建築設備 工場設備 など 直動式汎用品(小・中容量)

配管ライン、各種蒸気設備用等多用途向けの直動式減圧弁で、特殊合成ゴム製ダイヤフラムの採用で、広範囲な用途に対応できます。



■特徴

- パイロット式では制御できない小流量から安定作動します。
- ゴミによる影響を受けにくい構造で、メンテナンスが容易です。

■仕様

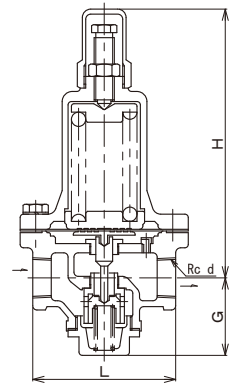
製品記号	RD30-G□	RD30-G□
	※□内には二次側調整圧力範囲の記号が入ります。	
適用流体	蒸気	
流体温度	184℃以下	
一次側適用圧力	1.0MPa以下	
二次側調整圧力範囲	□:0.02~0.2MPa	□:0.15~0.4MPa
最大減圧比	20:1	
弁前後の最小差圧	0.02MPa	
締切昇圧	0.02MPa以下	
オフセット	0.045MPa以内 (但し、設定圧力0.08MPa以下は、 設定圧力×0.5以内)	0.06MPa以内
許容漏洩量	定格流量の0.05%以下	
端接続	JIS Rcねじ	
材質	本体(FC)、弁体(SUS)、弁座(SCS ^注)、ダイヤフラム(シリコンゴム、テフロン)	
本体耐圧試験	水圧にて1.5MPa	
取付姿勢	水平配管に正立取付	

注. 呼び径32, 40は弁座ASTM A276製となります。

■寸法表

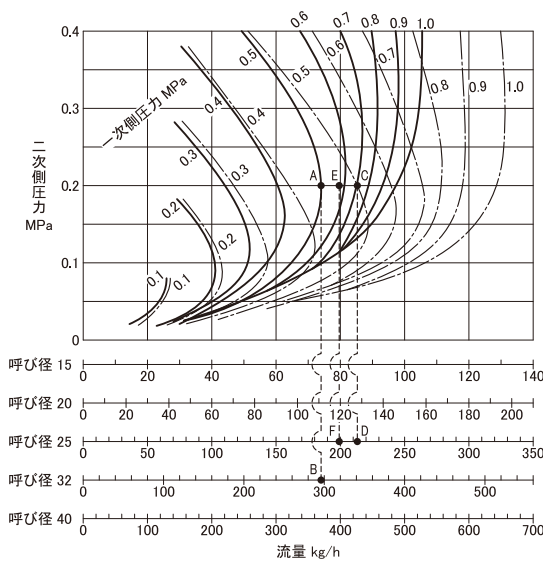
呼び径	d	L	G	H	質量(kg)
15	1/2	110	57	202	5
20	3/4	110	57	202	5
25	1	120	63	219	6.5
32	1 1/4	150	78	274	12
40	1 1/2	150	78	274	12

■構造図



呼び径選定図表<飽和蒸気用>

- 例(条件)
- 一次側圧力: 0.5MPa
 - 二次側圧力: 0.2MPa
 - 飽和蒸気流量: 205kg/h



り2サイズ大。

- 二次側配管径が減圧弁と同径の場合。
 - ①一次圧0.5MPa(実線——)と二次圧0.2MPaとの交点「A」を求める。
 - ②A点から垂直にたどり、流量205kg/hを満足する呼び径との交点「B」を求め、呼び径「32」を選定する。
- 二次側配管径が減圧弁より2サイズ大きい場合。
 - ①一次圧0.5MPa(一点鎖線- · -)と二次圧0.2MPaとの交点「C」を求める。
 - ②C点から垂直にたどり、流量205kg/hを満足する呼び径との交点「D」を求め、呼び径「25」(二次側配管径40)を選定する。

●ここで、D点の流量が213kg/hと、必要流量205kg/hに対し余裕があるので、二次側配管径が1サイズ大きい場合でも、必要流量を満足するかを確認する。二次側配管径が1サイズ大きい場合の流量は、「A」と「C」の間「E」から垂直にたどり、呼び径25との交点「F」を求め、流量「196kg/h」を読み取る。この場合流量が不足します。

●図表の使い方

二次側配管径を大きくすると流量が増えます。

1. 二次側配管径の検討。

一次側圧力の線の種類

——(実線): 二次側配管が減圧弁と同径。

- · - (一点鎖線): 二次側配管が減圧弁よ